

限定モノ 西オーストラリア州の自然

ここでは、オーストラリアの中で西オーストラリア (WA) 州だけで見ることのできない、また国内各地で見られるけど、WA 州ならここで見れる！という『限定モノ』の生き物や自然現象をご紹介します。WA 州に来たら、ぜひ行って、見てみたいものばかり！

1 クジラ

Whale

5月～10月の期間限定で、WA 州沿岸にザトウクジラやセミクジラが繁殖のために南極からやってくる。WA 州南西部ではクジラが子育てのために南極に帰るまでの期間は、ホエールウォッチングが盛んに行われていて、子どもと一緒に泳いでいたり、潮を吹き上げたりしているクジラたちを眺めることができる。

2 ワイルドフラワー

Wildflower

WA 州は、国内でも有名なワイルドフラワーの生育地。毎年7月～11月までの期間限定で、州内各地で色とりどりの花が咲き乱れる。種類は1万2千種を超え、それぞれがユニークな形や色で人々の目を楽しませてくれる。パース市内では、キングス・パーク (Kings Park) など毎年9月頃から見ることができる。

3 サンゴの産卵

Coral Spawning

毎年3月と4月の満月の日から、ニンガルー・リーフ (Ningaroo Reef) では200種を超えるサンゴの産卵が始まる。この息を呑むほどの幻想的な瞬間は、ダイビングやシュノーケリングで見ることができ、見る者を圧巻させる。ジンベイザメは、この産卵によって集まる小魚などを追って、現れるとも言われている。

4 渡り鳥

Migratory bird

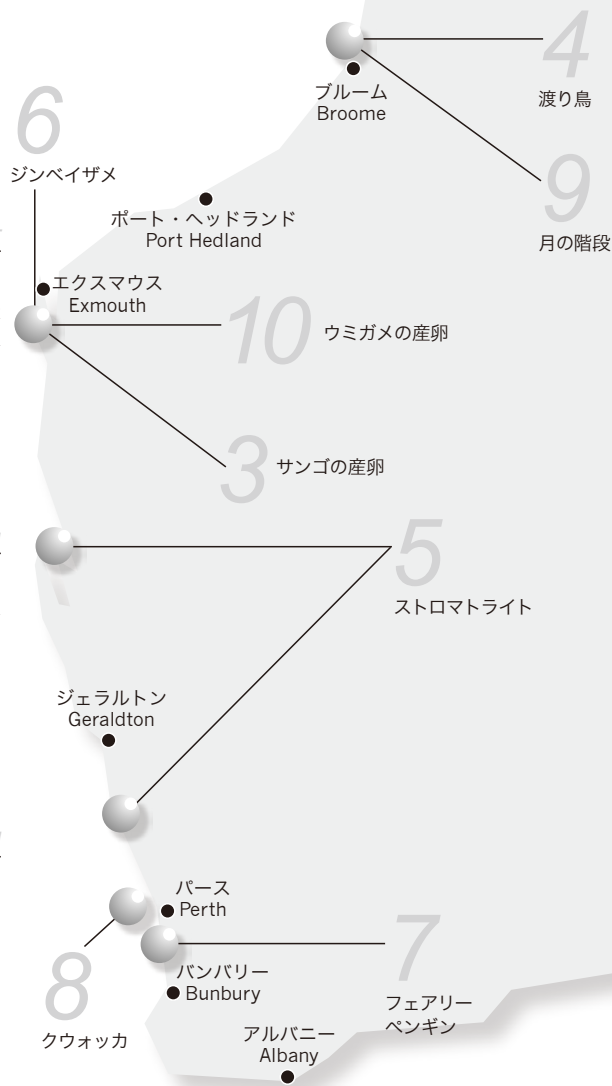
毎年春になると、多くの渡り鳥がWA 州にやってくる。ブルーム (Broome) のローバック湾 (Roebuck Bay) は国内有数の渡り鳥の飛来地として知られ、毎年約17万羽のシギやチドリが北極での繁殖を前に訪れる。また、州南部にはワライカワセミやオウムが訪れる。

5 ストロマトライト

Stromatolite

地球で初めて酸素をつくった生物と呼ばれ、世界でも稀少な現生のストロマトライトが、世界遺産のシャーク湾 (Shark Bay) のハメルン・プール (Hamelin Pool) や、セルバンテス (Cervantes) のセティス湖 (Lake Thetis) などに生息している。世界でも生きたものはほとんど発見されていない、生きた化石である。

西オーストラリア州 生き物・自然現象マップ



●西オーストラリア州沿岸全域

1 / 2 / 4 / 11 / 12

※このマップは、17、18ページの内容に沿っています。

知って得するパースの限定モノ大紹介！